

中部環境計量士会だより

2010年7月20日発行

第7号

【主な項目】

1 2010年度総会報告

- 第1号議案 2009年度行事報告
- 第2号議案 2009年度収支決算報告
- 第3号議案 2010年度役員選出
- 第4号議案 2010年度行事計画
- 第5号議案 2010年度収支予算(案)

2 会員欄

- 愛知県環境保全関係功労者知事表彰受賞
- 会員異動

3 掲示板

- 見学会について
- 会誌等への投稿の謝礼について
- 日環協・環境セミナー全国大会 in Nagoya 開催のご案内

【写真の説明】黄色の可憐な花を咲かせるミミカキグサ

壱町田湿原は知多半島武豊町の標高40~50mの丘陵地の水田地帯にあり、湿地の面積は570m²ほどですが、全国的にも珍しいシロバナナガバノイシモチソウ、トウカイモウセンゴケなど7種類の食虫植物が自生しています。初夏の湿地にはこれらの植物が可憐な花を咲かせています。

1 2010年度総会報告

中部環境計量士会の総会及び講演会が平成22年5月22日(土)午後2時から大同特殊鋼(株)健保会館で開催され、22名の会員の出席(委任状提出会員は37名)の下で開催され、5議案が可決されました。以下にそれらの内容を紹介します。

○ 第1号議案 2009年度行事報告

(2009年度実施した主な事業)

- (1) 総会 2009年5月23日(土) 大同特殊鋼(株)健保会館

- (2) 講演会 総会終了後、同会館にて開催
 演題：「音の不思議」
 ESリサーチオフィス 古賀正輔 氏
- (3) 見学会 2009年9月5日(土)
 田原市のリサイクルセンター「炭生館」、エコパーク風力発電施設、表浜海岸
 など
- (4) 勉強会及び懇親会 2010年2月6日(土) 大同特殊鋼(株)健保会館
 勉強会：
 「イルカの人工尾びれプロジェクト」
 ブリジストン(株)IPG 磯部利行 氏(会員)
 (6月14日の「環境月間講演会」でも依頼講演されました。)
 「COP10及びそれに向けて地元の取組み状況について」
 愛知県環境部環境政策課 松葉清貴 氏
 懇親会：勉強会終了後、同会館にて開催
- (5) 「中部環境計量士会だより」の発行(2回)
 第5号 (2009年7月20日発行)
 第6号 (2009年11月20日発行)
 (会員あてにメールで送付するとともに、会のホームページに掲載)
- (6) 会誌「緑野」第47号の発行
 第47号 2010年3月25日
 (印刷製本して会員と会員の所属組織及び公共関係機関・団体に配布)

○ 2号議案 2009年度(平成21年度)収支決算報告

平成21年度 収支決算報告書

自 平成21年 4月 1日
 至 平成22年 3月31日

1. 収入の部

単位：円

科目	予算	決算	増減	備考
会費	336,000	326,000	-10,000	21年度80名+20年度会費2名
その他の収入	0	2,614	2,614	利息、見学会等残金寄付
前年度繰越	285,511	285,511	0	
合計	621,511	614,125	-7,386	

2. 支出の部

科目	予算	決算	増減	備考
総会費	30,000	13,950	-16,050	
役員会費	30,000	17,660	-12,340	
印刷費	300,000	160,140	-139,860	緑野250冊、名簿110冊
通信費	50,000	24,160	-25,840	
勉強会費	50,000	47,600	-2,400	
事務局委託費	20,000	20,000	0	
雑費	70,000	15,420	-54,580	インターネット関係等
予備費	71,511	0	-71,511	
次年度繰越	0	315,195	315,195	
合計	621,511	614,125	-7,386	

○ 3号議案 2010年度役員選出

会長：大井民男

副会長：佐野教信、阪野二郎

幹事：粟生雅人、石川 創、石原好実、黒木清篤、田中義身、新谷良英、則竹昌幸、
船坂鎌三、森島恒男、山田寛人、由利富士雄、吉田信夫

会計：近藤浩子、杉浦世紀子

会計監事：小林良二

の各氏

○ 4号議案 2010年度行事計画

(実施する予定の主な事業)

(1) 見学会の実施

(2) 勉強会及び懇親会の開催

(3) 会誌等の発行

- ・「中部環境計量士会だより」年2回
- ・会誌「緑野」年1回

(4) その他

- ・見学会への補助

見学させていただいた企業・工場等への手土産代金は従来どおり会から支出するが、参加者が見学のために支払う入場料、交通費についても予算の範囲内で支出することとする。

(別途、内規により支払い基準を作成する。)

- ・会誌等の投稿者への謝礼

これまで「緑野」や「たより」への投稿は、会員の方々の自発的な活動として謝礼等を出してこなかったが、今後は、投稿等をしていただいた方々への敬意とご努力に報いるために、謝礼を出すこととする。謝礼は図書券とし、会員は2ページまで3000円、3ページ以上は5000円とする。また、会員外の場合は、一律5000円とする。

(別途、内規により支払い基準を作成する。)

- ・会の社会参加活動 (COP10 への協賛事業)

10月21、22日に(社)日本環境測定分析協会が「平成22年度第18回日環協・環境セミナー全国大会 in Nagoya」を名古屋のウインクあいち(愛知県産業労働センター)において開催するので、その会場の一角を借りて、中部環境計量士会の活動を広くアピールするための資料を配布する。資料としては、生物多様性関連の記事を多く掲載している会誌「緑野第48号」に、会の設立と活動経緯を追加(「緑野第46号」を参照してください。)し、また、COP10協賛のロゴマークを付した印刷物を250部印刷して配布する。

○ 5号議案 2010年度（平成22年度）収支予算

平成22年度 収支予算書(案)

自 平成22年 4月 1日
至 平成23年 3月31日

1. 収入の部

単位:円

科目	H21年度予算	H22年度予算	増減	備考
会費	336,000	344,000	8,000	4000円×86名
その他の収入	0	0	0	
前年度繰越	285,511	315,195	29,684	
合計	621,511	659,195	37,684	

2. 支出の部

科目	H21年度予算	H22年度予算	増減	備考
総会費	30,000	30,000	0	
役員会費	30,000	30,000	0	
印刷費	300,000	220,000	-80,000	緑野印刷
通信費	50,000	50,000	0	
勉強会費	50,000	100,000	50,000	
事務局委託費	20,000	20,000	0	
ホームページ管理費	0	20,000	20,000	
HPリニューアル積立費	0	50,000	50,000	
雑費	70,000	50,000	-20,000	
予備費	71,511	89,195	17,684	
次年度繰越	0	0	0	
合計	621,511	659,195	37,684	

2 会員欄

○ 愛知県環境保全関係功労者知事表彰受賞

2010年6月4日にウィルあいち（愛知県女性総合センター）にて本会副会長の佐野教信氏が社団法人愛知県環境測定分析協会の活動に対して受賞されました。

○ 会員異動

（2009年度11月以降に以下の方々が入退会され、現会員は83名です。）

《入会者》 （1名）

山田寛人

「初めまして。新入会員の名南サービス株式会社の山田と申します。主に排水関連の分析、作業環境測定の業務を行っています。環境計量士になって2年弱ですので、まだまだ知識が少なく、皆様との交流の中で、スキルアップをしていきたいと思っておりますので、ご指導の程、宜しくお願い致します。また、中部環境計量士会に入会して、1年も経っておりませんが、幹事をする事になりました。これからの中部間環境計量士会の発展に少しでも貢献出来ればと考えています。」

《退会者》 (5名)

一江輝夫、山川喜隆、角脇 怜、松下 巖、鈴木昭人

3 掲示板

○ 見学会について

今年度の見学会は9月18日(土)に実施する予定です。パックテストを利用した新しい水質監視・管理技術などについて、メーカーの共立化学の担当者に東京から来ていただいて実演、実習していただくことになっています。また、長良川の鵜飼見物(昼)も予定していますので、多数ご参加くださるようお願いします。追って、詳しい案内をお送りします。

○ 会誌等への投稿の謝礼について、

先日の総会で、会誌の「緑野」や「たより」へ投稿していただいた方々に、敬意の気持ちとご努力に少しでも報いるために、ささやかではありますが謝礼を出すことが決まりました。皆様のご投稿をお待ちしています。

○ 日環協・環境セミナー全国大会 in Nagoya 開催のご案内

平成22年10月21日、22日ウインクあいちで開催されます。初日は環境省・愛知県から講演、二日目は研究、調査事例発表です。事例発表会場において本会も会誌「緑野(COP10への協賛事業版)」を配布し、本会の活動をPRします。(詳細は jemca.or.jp をご参照ください。)